

令和5年度「新エネ大賞」の受賞について
～神戸東部新都心地域への脱炭素化した地域冷暖房用熱エネルギーの体制確立と供給～

2024年2月1日
関西電力株式会社

当社が出資している神戸熱供給株式会社（以下、神戸熱供給）^{※1}、および、株式会社神戸製鋼所、関西電力株式会社、大阪ガス株式会社は、このたび、「神戸東部新都心地域^{※2}への脱炭素化した地域冷暖房用熱エネルギーの体制確立と供給」で、令和5年度「新エネ大賞」^{※3}の地域共生部門において、新エネルギー財団会長賞を受賞しました。

評価いただいたポイント

- 電力は非化石証書を活用し、再生可能エネルギー100%としていること、また、ガスはカーボンニュートラルな都市ガスとすることで、顧客の賛同を得て、脱炭素化した熱エネルギーを供給していること。
- 地域冷暖房分野において、熱料金体系に環境価値を織り込んだ料金制度は全国で初めてであり、都市部での脱炭素化への取組として、他地域への適用が期待されること。

神戸熱供給は、脱炭素化した熱供給と高効率・省エネ運転を通して、地域・街全体の低・脱炭素化に引続き貢献して参ります。

- ※1 1998年4月から熱供給事業を開始。株式会社神戸製鋼所（51.0%）、関西電力株式会社（24.5%）、大阪ガス株式会社（24.5%）の3社が共同で出資。
- ※2 神戸市中心市街地の三宮地区から東へ約2kmの臨海部に位置する、東西約2.2km、南北約1.0kmにわたる約120haに及ぶ区域を指す。
- ※3 新エネルギーの一層の導入促進と普及及び啓発を図るために、一般財団法人新エネルギー財団が表彰するもの。

以上

添付資料：「神戸東部新都心地域への脱炭素化した地域冷暖房用熱エネルギーの体制確立と供給」の概要

神戸東部新都心地域への脱炭素化した 地域冷暖房用熱エネルギーの体制確立と供給

■ 脱炭素化

神戸東部新都心地域（HAT神戸）での熱供給事業において、供給熱エネルギーの全量脱炭素化を実現（2022年4月から）

地域冷暖房での取り組み
関西エリア初

全量脱炭素化
全国初

HAT神戸での熱供給事業 脱炭素化

関西電力(株)

『再エネECOプラン』

再生可能エネルギー由来の非化石証書
を活用することで実質再生可能
エネルギー100%を実現

全量
CO₂
フリー

大阪ガス(株)

『カーボンニュートラル な都市ガス』

排出されるCO₂を森林保全等の
CO₂クレジットで実質ゼロへ

年間CO₂削減量
2,382トン（2022年度）

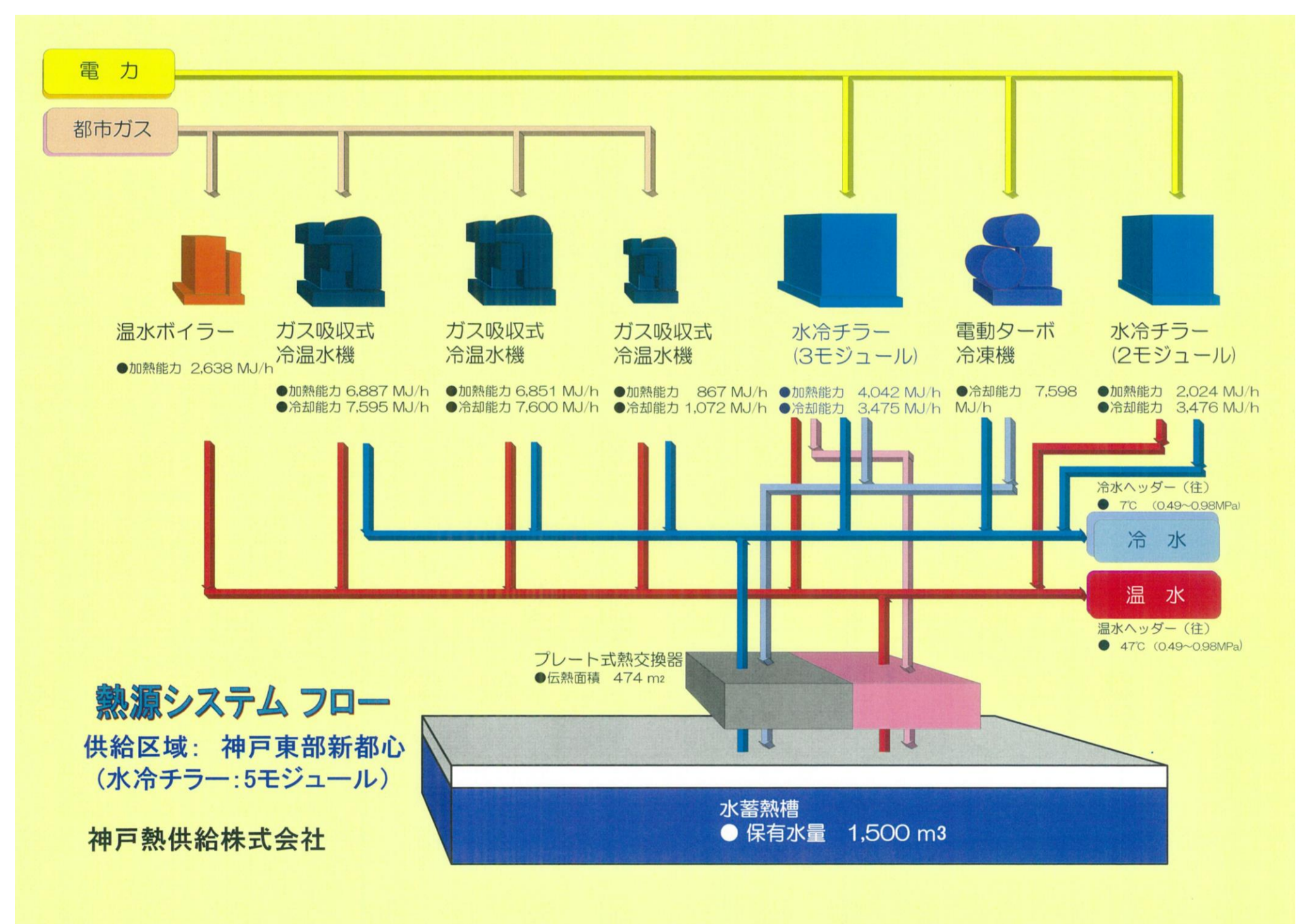
環境価値加算の導入は
全国初

■ 環境価値加算

- ・ 脱炭素化に併せて、環境価値加算を取り入れた料金システムを導入
- ・ 料金アップに対してお客様へ許容デマンドとしてベネフィットを提供
- ・ 環境意識が高く、全てのお客様が新料金システムに賛同

■ 高効率運転

- ・ 多様なお客様の熱需要に合わせて、複数モジュールのヒートポンプを機動的に運転⇒年間稼働率を60%程度までアップ
- ・ 熱源機器は電気とガスのベストミックス方式で構成
- ・ 冷水戻りの熱を回収しヒートポンプで温水を製造（冷温同時取出）
- ・ 冷却水排熱を回収する排熱回収型ヒートポンプで温水を製造



→ 高い成績係数COPを維持。2022年度はCOP=0.979（ネット値）

神戸熱供給(株)は、脱炭素化した熱供給と高効率・省エネ運転を通して、地域・街全体の低・脱炭素化に引続き貢献してまいります。